

国営明石海峡公園神戸地区の概要

令和3年12月
国営明石海峡公園事務所

1. 国営明石海峡公園 神戸地区について……………	2
2. 調査対象エリアの概要……………	9
参考……………	15

1. 国営明石海峡公園 神戸地区について

—はじめに

—神戸地区の位置図

—神戸地区の本公園の現況

—神戸地区の公園の全体計画

—神戸地区の利用者数推移・開園時間・入園料金

—神戸地区の里山体験

1. 本公園の概要

国営明石海峡公園は、主として近畿地方の広域レクリエーション需要の増大に対応するために国が設置した都市公園（国営公園）です。明石海峡大橋を中心とした地域において、広域的なレクリエーションゾーン形成に寄与することを目指し、神戸地区、淡路地区の2地区で事業を実施しています。近畿地方を中心に、全国からの利用を想定しています。

あいな里山公園公園の愛称で親しまれている神戸地区は、大都市近郊型の公園として豊かで広大な里山里山環境を守り育てながら、大規模公園（計画面積233.9ha）としての特性を活かした休息や憩い・散策・遊び等のゆとりある利用を推進します。

また、環境保全と豊かな暮らしを両立する持続可能な新しいライフスタイルの提案を目指しています。

2. 新たに民間活力の導入を期待する区域、事業形態について

■森のゾーン（約68ha）

里山の自然の中で、美しい風景を創出するとともに、子どもの遊びなど幅広い世代による余暇活動や自然環境の大切さを学習するゾーンであり、公園全体のメインエントランスとして、管理運営やインフォメーション、各種サービスなどの機能を配置することとしており、整備及び管理・運営について民間活力の導入を図ることを考えております。

また、森のゾーン以外の未開園区域である「自然保全ゾーン（約69ha）」や「水と緑のゾーン（約44ha）」についても、利活用について提案があれば本調査で提案頂くことが可能です。

□事業形態について

公募設置管理制度（Park-PFI）を活用した独立採算による事業を想定しております。なお、森のゾーンの基幹的な園路、広場、インフラ等は国が整備・管理を行う想定ですが、事業者による整備の提案も可能です。

神戸地区の位置図

【計画諸元】

- 所在地：兵庫県神戸市北区山田町藍那字田代
西区伊川谷町布施畑字柏木谷 等
- 計画面積：233.9ha

【自動車の場合】

< 藍那口からの入園 >

- 阪神高速北神戸線「藍那IC」下車右折、小部明石線（県道52号）を西へ約5分（藍那トンネル通過後すぐ）。
- 山陽自動車道「神戸西IC」下車左折、「神戸西インター南」交差点左折後、小部明石線を東へ約4分（キーナの森通過後すぐ）。

< しあわせの村連絡口からの入園 >

- 高速道路利用：阪神高速7号北神戸線「しあわせの村出入口」から入村しすぐ右折し、オートキャンプ場北を左折。
- 一般道路利用：「しあわせの村」の北口ゲートより入村後すぐ右折。馬事公苑方面を通過し、オートキャンプ場北を右折。

【公共交通機関の場合】

< 電車ご利用の場合 >

- 神戸電鉄粟生線「藍那駅」下車、徒歩20分「藍那歩行者口」より入園

< 星和台方面から徒歩の場合 >

- 星和台5丁目北端の公園案内サインより鴨越道を徒歩15分「相談ヶ辻歩行者口」より入園

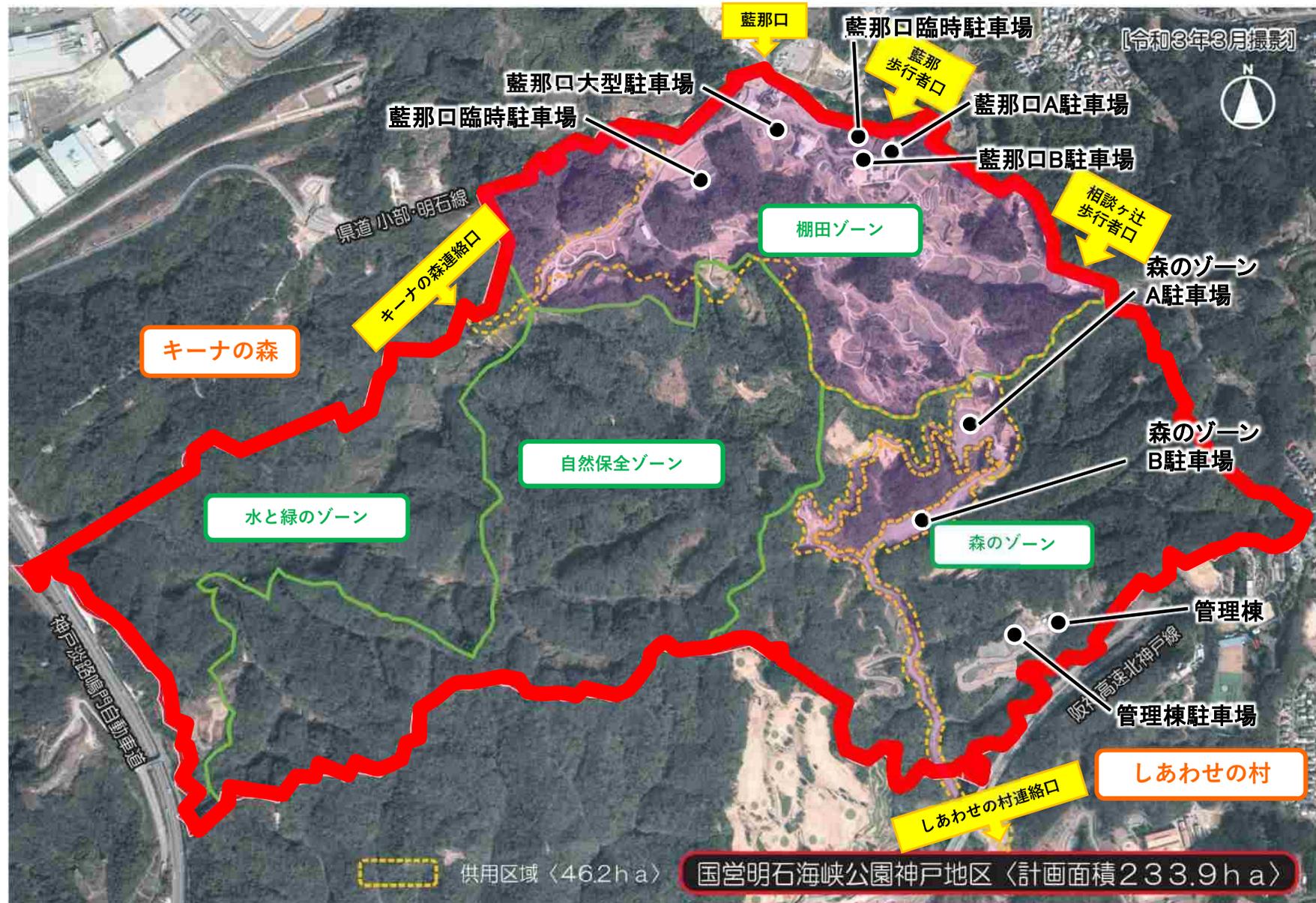
■位置図



■公園周辺の交通状況



神戸地区の本公園の現況



※本公園の施設マップの詳細は【参考-3】 国営明石海峡公園神戸地区ガイドマップを参照

基本理念

『自然と人との共生、人と人との交流』

本公園のコンセプトは『里地里山文化公園』を掲げており、地域の里地里山の景観を保全再生し、大都市近郊で誰もが気軽に里地里山文化を体験できる公園を目指しています。

ゾーニング



棚田などの里地里山景観を保全・継承しながら、里地里山の生活技術や歴史・文化を継承します。



美しい風景を創出しながら、幅広い世代の余暇活動や自然環境の大切さを学習する場とします。



管理と利用のバランスを保ちながら、多様な動植物の生息・生育環境を保全します。



隣接するキーナの森や自然保全ゾーンとの生物多様性のネットワークの保全・形成に配慮します。

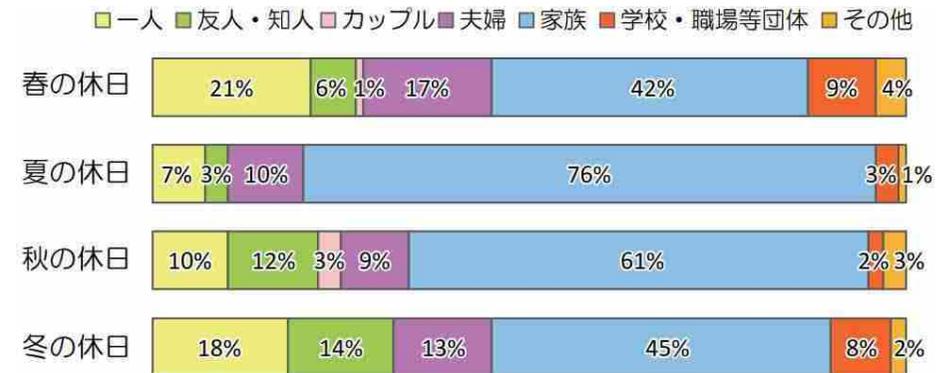
神戸地区の利用者数推移・開園時間・入園料金

■利用状況

・平成28年5月に第一期開園し、令和元年度の年間利用者数は約4万6千人。（令和2年度はコロナ禍で春期の臨時休園などにより、入園者数が約25%減）



【利用者別内訳】



※H30～R2年度利用実態調査

■開園時間等

《開園時間》

期間	開園時間
4月1日～6月30日	9:30～17:00
7月1日～8月31日	9:30～18:00
9月1日～10月31日	9:30～17:00
11月1日～3月31日	9:30～16:00

《休園日》

休園日
年末年始（12月31日～1月1日）
2月の平日5日間

■入園料金等

《入園料金》

区分	大人 (15歳以上)	シルバー (65歳以上)	小人 (中学生以下)
一般	450円	210円	無料
団体	290円	210円	無料

《駐車料金》

普通	大型	自動二輪
500円	1600円	100円

神戸地区の里山体験

<開催状況>

- ・ 里山体験メニュー：毎日（午前・午後）開催
- ・ 里山体験プログラム：土日祝を中心に開催
- ・ 4大まつり：当該公園のメインイベント（5月下旬、7月上旬、10月中旬、1月中旬）

4大まつり

田植えまつり 5月下旬

お米作りの第一歩。昔ながらの田植えを体験していただけます。



やまももまつり 7月上旬

藍那の名産品であるやまももの収穫をお楽しみいただけます。



里山まつり 10月中旬

里山の秋の収穫祭。稲刈りや芋掘りを中心に様々な体験をお楽しみいただけます。



初まつり 1月中旬

新年を迎え、1年の無病息災と五穀豊穡を祈願するどんど焼きを行います。



里山体験

あいな里山公園では四季折々の里山の自然や暮らし、文化をお楽しみいただけるよう、毎日行っている体験メニュー、週末に行っている体験プログラム、季節ごとに行う4大まつり、団体向けの体験学習など、様々な里山体験を用意しています。

里山体験メニュー

参加費無料!



耕作などの里山作業と作物の収穫が体験できます！
1時間程度で気軽に参加できるプチメニューです。
毎日、午前と午後で開催しており、里山作業と一緒に楽しんでから、野菜の収穫体験をしていただきます。

●里山作業（例）



●お楽しみ！収穫（例）



里山体験プログラム

土日祝を中心に行っている四季折々の里山を楽しむプログラムです。



2. 調査対象エリアの概要

森のゾーン(約68ha)

- 森のゾーンの概要
- 森のゾーンの現況写真

参考:水と緑のゾーン(約43ha)・自然保全ゾーン(約69ha)

- 水と緑のゾーン・自然保全ゾーンの現況写真

周辺施設の状況

想定される導入機能のイメージ

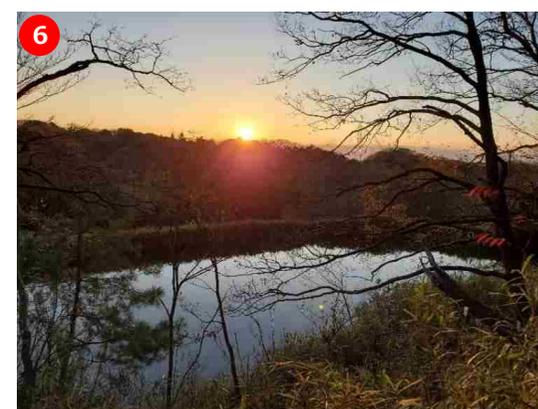
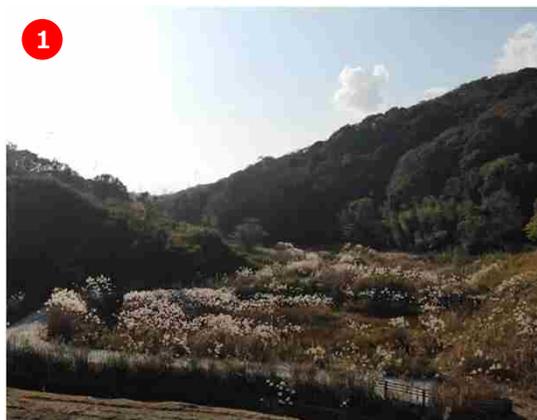
調査対象地	国営明石海峡公園 神戸地区「森のゾーン」 ※他のゾーンとの一体的な整備、開園区域との連携した管理運営等の提案も可能です。
所在地	神戸市北区山田町藍那字田代
面積	神戸地区全体233.9ha（供用面積：46.2ha）うち「森のゾーン」約68ha （参考）「棚田ゾーン」約53ha「水と緑のゾーン」約43ha「自然保全ゾーン」約69ha
事業対象地の インフラ状況	供用区域の一部にのみ給水・汚水排水・電気（照明）・通信系統が整備済。 （電気）国営明石海峡公園事務所と契約している電力供給事業者 （上・下水道）神戸市水道局 （ガス）プロパンガス <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="577 810 920 1066">  <p>給水・汚水排水</p> </div> <div data-bbox="945 810 1256 1066">  <p>給水・汚水排水・電気</p> </div> <div data-bbox="1281 810 1624 1066">  <p>給水・汚水排水・電気・通信</p> </div> <div data-bbox="1648 810 1966 1066">  <p>給水・汚水排水・電気・通信</p> </div> </div>
環境条件	・森のゾーンに生息する動植物の確認状況から、特にため池等の止水域や沢などの水域にはカスミサンショウウオなどの希少種をはじめ、多様な生物が生息していると考えられるため、ため池とその周辺などは保全対象とし、歩道や広場等の整備を行う場合は、十分に自然環境に配慮を行うことが必要。



参考：水と緑のゾーン・自然保全ゾーンの現況写真



※ 両ゾーンの大半は未整備・未開園区域



周辺施設の状況

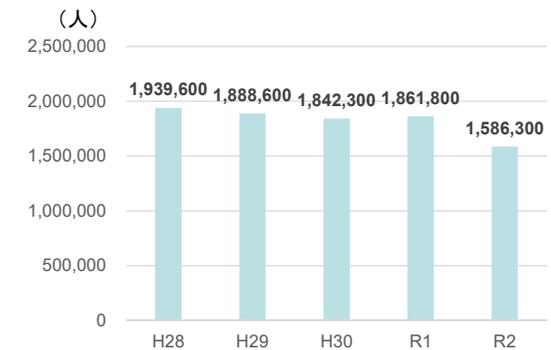
【しあわせの村】

- 高齢者・障がい者の自立や社会参加を支援する福祉施設と、緑豊かな自然の中で、すべての市民がリフレッシュできる都市公園を、神戸市が一体的に整備・管理している複合施設です。
- 園内には、高齢者・障がい者の自立を援助する福祉施設をはじめ、運動広場、芝生広場、キャンプ場など、多種類の屋外スポーツ施設、レクリエーション施設、宿泊施設、温泉施設などがあります。
- しあわせの村～本公園まで無料送迎バスが運行されています。（1日8便）

所在地	神戸市北区しあわせの村1番1号
面積	205ha
開園年	平成元年4月
公園種別	総合公園
主な施設	福祉施設、運動広場、芝生広場、キャンプ場
管理者	神戸市



しあわせの村の年間利用者数推移



出展 神戸市データ

【キーナの森】

- 隣接する本公園とともに「生物多様性保全のシンボル拠点」として、神戸市が整備・管理している都市公園です。
- 放置された里山に手を入れることで、希少種の保護を含めた豊かな生物多様性の保全・育成を行うとともに、環境学習や市民活動の拠点としての活用されています。

所在地	北区山田町藍那、西区押部谷町木津
面積	64.5ha
開園年	平成29年7月
公園種別	総合公園
主な施設	主園路・散策路・交流棟（トイレ・休憩所）
管理者	神戸市



想定される導入機能のイメージ

里山の自然環境や景観を活かした、グランピングやキャンプ、バーベキュー、アウトドアスポーツなどの屋外アクティビティ、カフェやレストラン等の導入を想定していますが、公園の魅力向上に向けた多様な提案を求めます。

アクティビティ分野

MTBコース



出典：長野県「国営アルプスあづみの公園」

アウトドア分野

オートキャンプ



出典：和歌山県串本町「南紀串本リゾート大島」

飲食物販・体験分野

カフェ・ショップ



出典：長野県小諸市「上信越高原国立公園ビジターズカフェ」

フィールドアスレチック



出典：兵庫県神戸市「六甲山フィールドアスレチック」

手ぶらBBQ



出典：千葉県千葉市「泉自然公園」

ワーケーション



出典：和歌山県田辺市「秋津野ガルデン」

参考：民間活力導入における事業手法の想定

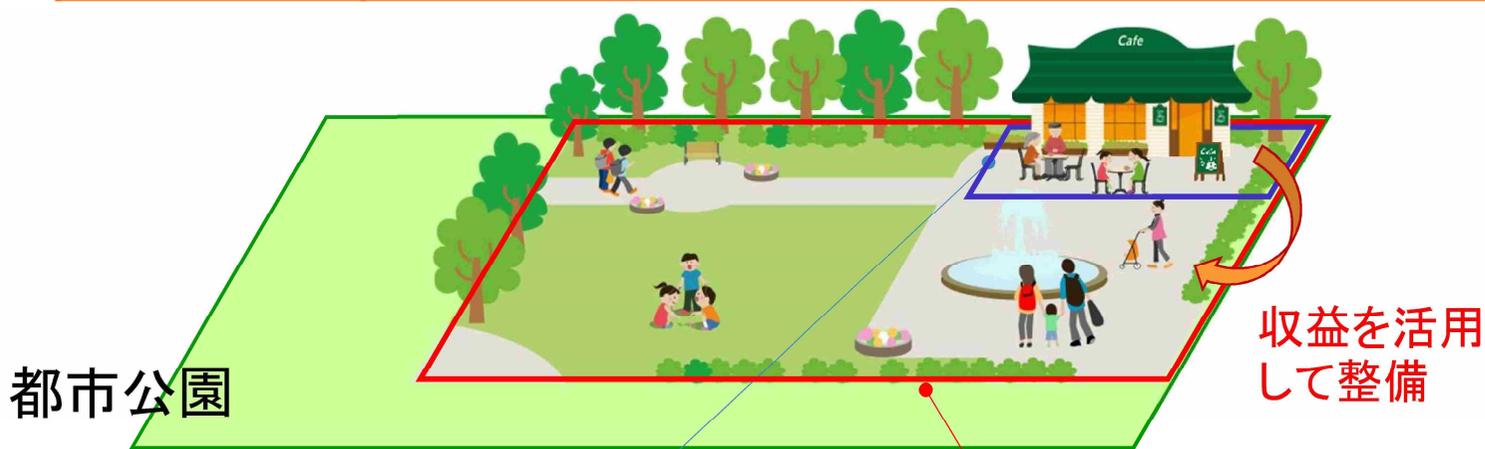
○都市公園における民間活力導入における事業手法としてPark-PFI（公募設置管理制度）があります。

■Park-PFIの概要

- ・都市公園において飲食店、売店等の公園施設（公募対象公園施設）の設置又は管理を行う民間事業者を、**公募により選定**する手続きです。
- ・事業者が設置する施設から得られる収益を公園整備に還元することを条件に、**事業者には都市公園法の特例措置がインセンティブとして適用**されます。

条件

園路、広場等の公園施設(特定公園施設)の整備を一体的に行うこと



カフェ等の収益施設
(公募対象公園施設)

広場、園路等の公共部分
(特定公園施設)

従前

民間資金

公的資金

新制度

民間資金

収益を充当

公的資金

都市公園法の特例

①設置管理許可期間

最長10年を20年まで延長

②建ぺい率

公募対象公園施設は10%を参酌して条例で定めることが可能に(通常2%を参酌)

③占用物件

自転車駐車場と看板・広告塔を占用可能に

参考：都市公園法における公園施設

○都市公園法に規定される、公園施設は下表の通りとなっています。

○Park-PFIを活用した場合の公募対象公園施設は、下表の着色部の施設となります。

表 Park-PFI（公募設置管理制度）における公募対象公園施設

分類	園路広場	修景施設	休養施設	遊戯施設	運動施設	教養施設	便益施設	管理施設	その他の施設
公園施設の種類	園路 広場	植栽 芝生 花壇 いけがき 日陰だな 噴水 水流 池 滝 つき山 映像 灯籠 石組 飛石 その他これらに類するもの	休憩所 ベンチ 野外卓 ピクニック場 キャンプ場 その他これらに類するもの	ぶらんこ 滑り台 シーソー ジャングルジム ラダー 砂場 徒渉池 舟遊場 魚つり場 メリーゴーランド 遊戯用電車 野外ダンス場 その他これらに類するもの	野球場 陸上競技場 サッカー場 ラグビー場 テニスコート バスケットボール場 バレーボール場 ゴルフ場 ゲートボール場 水泳プール 温水利用型健康運動施設 リハビリテーション用運動施設 ポート場 スケート場 スキー場 相撲場 弓場 乗馬場 鉄棒 つり輪 その他これらに類するもの これらに附属する工作物 (観覧席、シャワー等)	植物園 温室 分区園 動物園 動物舎 水族館 自然生態園 野鳥観察所 動植物の保護繁殖施設 野外劇場 野外音楽堂 図書館 陳列館 天体・気象観測施設 体験学習施設 記念碑 その他これらに類するもの 遺跡等 (古墳、城跡等)	売店 飲食店 宿泊施設 駐車場 園内移動用施設 便所 荷物預り所 時計台 水餃場 手洗場 その他これらに類するもの	門 柵 管理事務所 詰所 倉庫 車庫 材料置場 苗畑 掲示板 標識 照明施設 ごみ処理場 (廃棄物再生利用施設を含む) くず箱 水道 井戸 暗渠 水門 雨水貯留施設 水質浄化施設 護岸 擁壁 発電施設(環境への負荷の低減に資するもの) その他これらに類するもの	展望台 集会所 信蓄倉庫 [耐震性貯水槽] [放送施設] [情報通信施設] [ヘリポート] [係留施設] [発電施設] [延焼防止のための散水施設] ※[]内は省令で定めている施設
			<p>休養施設、遊戯施設、運動施設、教養施設においては、上記に掲げるもののほか、都市公園ごとに地方公共団体が条例で定めることができる。</p>						

公募対象公園施設

○国営明石海峡公園淡路地区では、令和2年11月に国営公園初のPark-PFI事業の計画を認定しました。

認定された公募設置等計画概要	<p>テーマ：「食と健康」</p> <p>海辺の展望を活かした「食と健康」をテーマとした、温浴施設・プールやカフェ、地元食材を活かしたレストランなどが整備予定。</p> <p>公園と時間消費型コンテンツにより新たな魅力を生み出し、公園の周辺施設と連携を図ることで更なる集客力を有する公園を実現。</p> <p>※供用開始：令和4年度夏頃予定</p>
事業対象地	<p>場所：淡路地区海岸ゾーン「シースケープ・ラウンジ」</p> <p>Park-PFI対象エリア：約10,600㎡</p>
事業期間	2019年から20年間（予定）
認定計画提案者	<p>株式会社アクアイグニス（代表法人）</p> <p>くにうみアセットマネジメント株式会社（構成法人）</p> <p>フィーストインターナショナル株式会社（構成法人）</p> <p>※認定法人を中心とした出資者が設立するSPCとして実施</p>
公募対象公園施設	複合温浴施設、カフェ、レストラン、舗装広場（4,429㎡）
特定公園施設	園路、芝生広場、修景施設、休憩施設（3,891㎡）
利便増進施設	広告塔、総合サイン、駐輪場（173㎡）

